

特選講師情報

リストNo 14644

2025/01

講師派遣の **ブレンバンク** 株式会社

〒530-0055

大阪市北区野崎町6-7大阪北野ビル

TEL:06-6315-7591 FAX:06-6315-0506

担当者：大瀬 恵美

●講演会をする場合は

- ①講演時間は、標準90分です。
- ②講演企画料は、源泉税込み(単位万円)です。
- ③講演企画料には、消費税が別途必要です。
- ④実施の場合は、旅費(交通費・宿泊費)が必要です。
- ⑤※印は、旅費2名分が必要です。

■ 講師陣 (敬称略)



講演料： **D-E**
BEST9

元・総務大臣秘書官 テレビの露出度とともに依頼数も急増中！

● 日本経済再生なるか～地方の若き原動力が日本の経済を救う

岸 博幸

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授

1962年生まれ。東京都出身。一橋大学経済学部卒業、コロンビア大学ビジネススクール卒業。1986年通商産業省(現経済産業省)に入省し、産業政策、IT政策、通商政策、エネルギー政策などを担当。経済財政政策担当大臣、総務大臣などの政務秘書官を歴任し、不良債権処理、郵政民営化などの構造改革を主導。エイベックス取締役、ポリシーウォッチ・ジャパン取締役などを兼任。2021年7月内閣官房参与に任命される。著書に『ネット帝国主義と日本の敗北』『アップル、アマゾンが日本を蝕む』など。近著に『オリンピック恐慌』(幻冬舎・2018年1月)がある。

- (他のテーマ) ・ 地域活性化の鍵～自身で考え創造・行動
・ 日本を変える～時代が求める新しい成長産業のカチ



講演料： **C**
BEST9

上げ潮派の論客

● 日本経済の現状と金融・税制政策

高橋 洋一

嘉悦大学教授・(株)政策工房 代表取締役会長

1955年生まれ。東京大学理学部・経済学部卒業。80年大蔵省(現・財務省)入省。税務署長、証券局、理財局、官房金融検査部、資金企画室長、国土交通省へ出向、財務省関東財務局理財部長、経済財政諮問会議特命室兼務、2006年内閣参事官。“小泉・竹中改革”中核メンバーとして郵政民営化・道路公団民営化・政策金融機関一本化・公務員制度改革に尽力。07年“霞が関の埋蔵金”暴露で一躍脚光を浴びた。08年財務官僚退官、東洋大学経済学部教授就任。翌年退任。山本七平賞「さらば財務省！」で受賞。

- (他のテーマ) ・ 日本経済再生のシナリオ



講演料： **B**
BEST9

元外務事務次官が当時の経験からの教訓も交えながら日米や世界の情勢を読み解く

● 緊迫の国際情勢と日本の針路

藪中 三十二

大阪大学特任教授/元)外務事務次官

1948年大阪府生まれ。1969年外務省入省、韓国、インドネシア、米国にて在外公館勤務。87年北米局北米第二課長(日米経済摩擦担当)、90年国際戦略2275研究所(ロンドン)主任研究員。91年在ジュネーブ国際機関日本政府代表部公使。95年大阪大学特任教授。98年在シカゴ日本国総領事館総領事。2002年アジア大洋州局長(六者協議首席代表)。05年外務審議官(経済担当・G8サミット・シエルバ)。07年外務審議官(政務担当)。08年外務事務次官に就任。10年外務省退官。主な著書に『トランプ時代の日米新ルール』『世界に負けない日本』などがある。

- (他のテーマ) ・ 国際社会の中の日本、その課題と展望
・ 世界に負けない日本～国家と日本人が今なすべきこと



講演料： **B**
BEST9

事実認識の共有化を目指して講演を中心に活動中(会場での移動導線は禁煙必須)

● ニッポンの地域力～負けない地域の作り方

藻谷 浩介

(株)日本総合研究所 調査部 主席研究員

1988年東京大学法学部卒業。日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。コロンビア大学経営大学院派遣留学(MBA取得)。94年より(財)日本経済研究所調査局(派遣出向)。99年日本政策投資銀行地域企画部調査役、2007年より地域振興部参事役。09年より1年間DBCシンガポール(株)シニアアドバイザー兼シンガポール政府国際企業庁パートナー。10年より地域支援班参事役。12年より特任顧問、および現職。内閣府地域再生本部「地域活性化伝道師」、中小企業庁「地域中小企業サポーター」など政府関係委員多数。著書に『デフレの正体』『ニッポンの地域力』ほか多数。

- (他のテーマ) ・ 地域経済再生へのカギ
・ 日本の未来、考えよう

■ 講師陣 (敬称略)



講演料： B-C
BEST9

● 対話型AI・生成型AIなど人工知能の現在と未来

三上 洋

ITジャーナリスト / ライター

東京都世田谷区出身、1965年生まれ。東洋大学社会学部卒業。テレビ番組制作会社を経て、1995年からフリーライター・ITジャーナリストとして活動。専門ジャンルは、セキュリティ、ネット事件、スマートフォン、Ustreamなどのネット動画、携帯料金・クレジットカードポイント。毎週月曜よる9時に、ライブメディア情報番組「UstToday」制作・配信。Ustream配信請負、ネット動画での企業活用のコンサルも行なう。メディア出演も多数あり。

(他のテーマ) ・ IoTが生活・ビジネスを変える『DX(デジタルトランスフォーメーション)』



講演料： B
BEST9

全ての現場をディスプレイやUSJのようなワクワクする価値を創り出す組織、人材、場へ！

● テーマパークで学び身につけた成果を出し続ける自律型人材育成

今井 千尋

2大テーマパーク 人材育成・人材開発トレーナー

㈱オリエンタルランドへ入社。東京ディスプレイ開業時には自社内導入研修講師として数千名の研修を実施。その後、合同会社ユー・エス・ジェイへ転職。森岡毅氏がマーケティング本部長時代、直下プロジェクトであるゲストサービス向上施策にも立ち上げメンバーとして参画。各部門及び全社的なCS向上、CS人材を育成。企業内大学の創設に一貫して携わる等、USJのV字回復期に人材育成・人材開発の側面から支えてきた。2019年より人材育成・人材開発コンサルティング会社を設立。独自のコンテンツは好評。SHIBUYA QWS コモンズにも就任し、スタートアップ企業～大手企業まで人材育成、人材開発分野の有識者として貢献している。

(他のテーマ) ・ 2大テーマパーク流 お客様から愛され続けるホスピタリティサービス
・ 夢は願うものではなく、叶えるものなんだ！～夢・目標を実現する力



講演料： B
BEST9

数少ない女性人工知能研究者の一人で『感情を持つ人工知能』研究の第一人者

● コミュニケーションにおけるオノマトペの効果

坂本 真樹

国立大学法人 電気通信大学 副学長

1969年北海道出身。東京外国語大学ドイツ語学科卒業。2000年東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻博士号取得。東京大学助手、電通大講師、助教授、准教授、大学院准教授を経て、15年教授。16年より人工知能先端研究センター教授を兼務。国際会議でのベストアプリケーション賞・人工知能学会論文賞など多数受賞。オノマトペや五感や感性・感情といった人の言語・心理などについての文系的な現象を、理工系的観点から分析し、人工知能に搭載。著書『女度を上げるオノマトペの法則』などがあり、テレビ、ラジオ出演、新聞、雑誌の執筆、講演などで多忙中。

(他のテーマ) ・ 人工知能(AI)でビジネスはどう変わる？
・ 感性AIによるマーケティングの可能性



講演料： B
BEST9

オール一本勝ちで五輪2連覇達成！<60分講演+質疑応答>

● 夢を叶える思考力

谷本 歩実

女子柔道 アテネ・北京オリンピック金メダリスト/JOCオリンピック委員会理事

1981年生まれ、愛知県出身。筑波大学卒業後、コマツ入社。女子柔道63キログラム級、アテネ・北京オリンピックで金メダルを獲得。大会史上初となるオール一本勝ちでの連覇となった。2010年引退後はコマツ柔道部のコーチを務める傍ら、栄養士の免許を取得。2013年3月から2年間JOC海外指導者研修でフランスへ留学し、現在、全日本柔道女子チームの特別コーチや、2020年東京オリンピック・パラリンピック組織委員会理事を務める。一児のママとしても活躍中。

(他のテーマ) ・ 金メダリストの思考回路
・ 私の柔道人生



講演料： C
BEST9

● “日本人初ホームラン王”

～大谷翔平から考えるメジャーリーグの1兆6千億円ビジネス

古内 義明

MLBアナリスト

1968年生まれ。立教大学法学部卒業。広告代理店勤務を経て渡米し、'95年ニューヨーク市立大学大学院修士課程スポーツ経営学科を修了。立教大学講師としても数多くのメディアで活躍中。日米の球団関係者や代理人と独自の人脈や情報網を確立し、これまで2000試合以上を取材したメジャーリーグ取材の第一人者。国内外の野球界からスポーツビジネスにも精通。TV出演：NHK「日曜スタジオパーク」「BSメジャー特集」BS「日本人メジャーリーガーの群像」フジTV「情報プレゼンター とくダネ!」「めざましテレビ」「メジャーリーグ中継」、テレビ朝日：「やじうまテレビ」「スーパーニュース」「報道ステーション」など。

(他のテーマ) ・
・ 日米の監督比較論 ～メジャーリーグにみる人身掌握術

■ 講師陣 (敬称略)



講演料： C-D

「日本一バズるアナリスト」

● 日本経済のゆくえ～世界の金融経済から紐解く

馬淵 磨理子

経済アナリスト/日本金融経済研究所代表理事

京都大学公共政策大学院 修士課程修了。トレーダーとして法人資産運用を担う。その後、金融メディアシニアアナリスト、FUNDINNOで日本初ECFアナリストとして政策提言に関わる。フジTV(LiveNEWSαレギュラー)、TV東京、日本TV、BS朝日、読売テレビ、日経CNBC、プレジデント、ダイヤモンド、Forbes JAPAN、SPA!などで活動。ラジオレギュラー番組3本。Yahoo!ニュース公式コメンテーター、ラジオ日経レギュラー番組等。プレジデントオンライン執筆記事は2020年の半年間で累計6000万PVを超える。著書に『5万円からでも始められる! 黒字転換2倍株で勝つ投資術』『京大院卒経済アナリストが開発! 収入10倍アップ高速勉強法』『株・投資ギガトレンド10』。大学時代は、国際政治学を専攻し、ミス同志社を受賞。(他のテーマ) ・ 金融・株式市場と注目のテーマ



講演料： B

専門はアメリカ現代政治

● アメリカ政治外交の現在と世界そして日本

前嶋 和弘

上智大学 総合グローバル学部 総合グローバル学科 教授

上智大学外国語学部英語学科卒業後、ジョージタウン大学大学院政治学部修士課程修了(MA)、ミラーランド大学大学院政治学部博士課程修了(Ph.D.)。主な著作は『アメリカ政治とメディア』(北樹出版'11年)、『オバマ後のアメリカ政治:2012年大統領選挙と分断された政治の行方』(共編著、東信堂、'14年)、『ネット選挙が変える政治と社会:日米韓における新たな「公共圏」の姿』(共編著、慶応義塾大学出版会、'13年)など。Internet Election Campaigns in the United States, Japan, South Korea, and Taiwan (co-edited, Palgrave, 2017)など。1965年静岡県生まれ。TV出演に、(TBS)ひるおび/Nスタ/あさちゃん!/NEWS23/サンデーモーニング(BS-TBS)など。(他のテーマ) ・ アメリカ国内政治・社会の変化と今後 ・ これからのアメリカ政治外交



講演料： C

● ますます進む高齢社会化と、日本の行方

石川 和男

社会保障経済研究所代表

1965年生まれ。1989年東京大学工学部卒、通商産業省(現経済産業省)入省。石炭、電力・都市ガスなどエネルギー政策、LPガス・高圧ガス・石油コンビナートなど産業保安政策、産業金融、割賦販売・消費者信用、中小企業、行政改革など各般の政策に従事し、2007年退官。2008年、内閣官房企画官。規制改革会議WG委員、専修大学客員教授、政策研究大学院大学客員教授、東京財団上席研究員などを歴任。著書に「原発の正しい「やめさせ方」」(PHP新書)、「多重債務者を救え! 貸金業市場健全化への処方箋」(PHP研究所)、共著に「日本版サブプライム危機 住宅ローン破綻から始まる「過重債務」」(ソフトバンク新書)など。(他のテーマ) ・ これからの日本の行方 ・ 地球温暖化と私たちの未来



講演料： A

記者や補佐官としての経験から日本国内外の情勢を読み解きます

● 日本政治の現状と未来

柿崎 明二

帝京大学法学部教授/元)共同通信社論説副委員長

1961年秋田県横手市生まれ。早稲田大学第一文学部卒。1984年毎日新聞社を経て、1988年共同通信社入社。1993年政治部に配属され、以後首相官邸、与野党、財務省、外務省、厚労省などを中心に取材。政治部次長、編集委員、論説委員、論説副委員長などを歴任。共同通信社在籍時には、法政大学法学部兼任講師、厚生労働省独立行政法人評価委員会委員も務めた。政治記者時代は内閣・国会、与野党、中枢・若手、議員・非議員を問わず幅広く取材をしていた。前菅内閣において総理大臣補佐官(2020年10月から1年間)として政策評価、検証などを担当。2022年4月から現在は、帝京大学法学部政治学科教授として、政治動向やメディアの実体的分析、研究を専門としている。(他のテーマ) ・ コロナ後の世界と日本の展望 ・ 現政権とこれからの日本



講演料： B

著書『未来の年表』の反響の大きさから、講演依頼が殺到している!

● 未来の年表 ～人口減少日本で起きること

河合 雅司

人口減少対策総合研究所 理事長/作家・ジャーナリスト

1963年愛知県名古屋生まれ。中央大学卒業。専門は人口政策、社会保障政策。内閣官房有識者会議委員、厚生労働省検討委員会委員、農水省第三者委員会委員などを歴任。2014年、「ファイザー医学記事賞」大賞を受賞。主な著作に「中国人国家ニッポンの誕生——移民栄えて国滅ぶ」(共著、ビジネス社)、『医療百論(2015)』(共著、東京法規出版)、『地方消滅と東京老化——日本を再生する8つの提言』(共著、ビジネス社)など。

(他のテーマ) ・ 誰も語らないニッポンの不都合な真実～いずれ人口は2000人に!?～ ・ “人口減少日本”でこれから起きること いま取り組むべきこと

■ 講師陣 (敬称略)



講演料： B

日本で唯一の女性選挙戦略家。通称「勝たせ屋」。

● 会う人すべてをファンにする好感度の科学®

鈴木 久美子

株式会社 InStyle代表取締役

政策秘書として6人の国会議員に仕え、多岐にわたる議員秘書業務と、選挙実務を経験。2012年、議員と秘書のマッチングを図る日本で唯一の人財紹介事業「議員秘書トットコム」を立ち上げ、マスコミから注目を浴びる。服装、政策、キャッチフレーズ、演説まで印象形成で有権者を魅了する好感度を分析し、2015年の統一地方選、2016年の首長選挙で引き受けた候補者を政党問わず全員当選に導く。現在は、議員秘書の人財紹介に加え、議員秘書養成、政治家のコンサルティングの他、立候補者を戦略的に当選に導く「魅せ方のプロ」として全国で活躍。著書に「一流の魅せ方」

(他のテーマ) ・ 勝つ人全てがやっている、選ぶものと捨てるもの
・ 一流の魅せ方 ~会う人すべてがあなたのファンになる



講演料： E

科学の視点から人間社会で起こりうる現象及び人物を読み解く語り口に定評がある

● ストレスをパワーに変える～脳科学がいつもやっていること

中野 信子

脳科学者・東日本国際大学教授

1975年東京都生まれ。東京大学工学部卒業後、2004年東京大学大学院医学系研究科医科学専攻修士課程修了。'08年東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻博士課程修了。08～10年、仏原子力庁サクレ研究所で研究員として勤務。「情報プレゼンター とくダネ!」をはじめとし、TV番組コメンテーターとしても活動中。フジテレビ「平成教育委員会 2013!! ニッポンの頭脳決定戦SP」で優勝、「日本一優秀な頭脳の持ち主」の称号を得る。世界で上位2%のIQ所有者のみが入会できるMENSAの会員。著書に「世界で通用する人がいつもやっていること」「脳科学からみた「祈り」」など。

(他のテーマ) ・ 脳を科学する～世界に通用する人がいつもやっていること
・ ビジネスに活かす脳科学



講演料： G

藤井聡太氏の師匠

● 将棋界における部下を伸ばす育成術

杉本 昌隆

将棋棋士

1968年 愛知県名古屋生まれ。80年11才で故・板谷進 九段 門下入り。90年四段に昇段し、プロデビューを果たす。06年に七段昇段。08年にはNHK将棋講座の講師を務める。19年には八段に昇段。2019年3月、第77期C級1組順位戦で9勝1敗の好成績でB級2組へ復帰昇級。50代の棋士の昇級は将棋界では13年ぶり。Bクラスへの復帰者は棋界で30年ぶり。「中年の星」と称される。トーナメントプロであると同時に執筆活動、テレビ出演、講演等もこなす。門下に藤井聡太竜王・名人、室田伊緒女流二段らがいる。将棋の戦術書の著作は20冊以上。

(他のテーマ) ・ ~将棋界における上司部下の関係~
・ ~将棋界における若い世代との接し方~



講演料： E

選手のどうでも良い?(笑)プライベートまで切り込む駅伝解説が話題!

● 自分という人生の長距離ランナー

増田 明美

スポーツジャーナリスト・大阪芸術大学教授

1964年千葉県いすみ市生まれ。成田高校在学中、長距離種目で次々に日本記録を樹立する。1984年のロス五輪に出場。92年に引退するまでの13年間に日本最高記録12回、世界最高記録2回更新という記録を残す。2001年から10年間、文部科学省中央教育審議会委員を務める。全国高等学校体育連盟理事、日本陸上競技連盟評議員、日本障がい者スポーツ協会評議員。

(他のテーマ) ・ 駅伝チームにみる組織
・ 夢を走り続ける女たち



講演料： B-C

「home」も熱唱!

● 「家族の絆」が心を強くする!

~苦境に負けないMy sweet home

木山 裕策

歌手

サラリーマンを続けながら人間愛を歌い上げてきたシンガー。大学時代にバンド活動を行うも、プロとして活動することは難しいと断念し、就職。そして結婚、4人の子供にも恵まれた。しかし、2004年、甲状腺がんの経験をきっかけに憧れの歌手を目指すことに。2008年、その思いがけない「home」にてメジャーデビュー。オリコン最高位7位を記録。その年の大晦日には念願の第59回NHK紅白歌合戦に出場を果たした。歌手となった後も12年間会社員としてフルタイム勤務を続けていたが、2020年に事務所から独立し、現在は歌手活動と講演活動を中心とした生活を送っている。

(他のテーマ) ・ がんが教えてくれたこと~夢が自分を大きくする